

## COLUMN

鎌倉の猫事情  
 今までのお話 その五  
 (亡きシュガー最後の独白)

先日、月夜に照らされた真っ赤な牡丹の木の下に、可愛い竹の子が顔を出していましたよ。私はこの世でも猫として暮らしていた時は、そんなものは気にもさせませんでしたけど、こうしてあの世に暮らしてみると、色々思うようになりました。猫として暮らしたあの頃は、あれはなんだったんでしょうね。昔馴染みの場所で、こうして長い間昔話を気持ちよく話させて頂いてきましたけれど、しみじみ、少し長居をし過ぎたようです。



最後にグーニー一家がその後どうい運命を辿ったかを、お話ししておく致します。相変わらずグーニーはあちこちで喧嘩ばかり、裏通りから源氏山まで、駅前にも出かけてましたっけ。ドラ猫や、アライグマを相手に、あげくの果ては人まで喰ってかかったり…まったく、しょうのない乱暴者でした。

一方スィービーは次々と産まれる赤ん坊の子育てにせいを出していました。結局37匹を産み35匹を育てあげ、そして皆あちこちに貰われて行き、最初の女の子すみれとクウという名の男の子が家に残りました。家族4匹はその頃幸せに暮らしていましたが、あちこちで喧嘩ばかりしているグーニーは、多くの猫達の恨み買う事になり、ドラ猫達に常に狙われるという有様でしたよ。店の周りや物干し台、女主人の寝室まで襲撃をかけて来る猫達との攻防の鳴き声が絶えなくて、中でも特に体も顔も大きな灰色猫は執念深く、グーニーと、この家の縄張り、それにスィービーまで我が物にせんとばかり、連日攻撃を仕掛けてきました。その体つきも、不敵な面構えも、到底敵わないと思われ、裏路地で繰り広げられる決闘は大変な騒ぎとなり、その頃のグーニーの劣勢は誰の目にもあきらかでしたから、お隣のきよちゃんが思わず加勢したほどでした。優勢に乗じた灰色猫は、グーニーの出入りする場所に絶えず目を光らせ、攻撃を仕掛けてきます。グーニーは次第に家の中へと、追い詰められていったんです。

ある夜、再び寝室に現われた灰色猫に、ついに勇敢な母猫スィービーが緊張を破って戦闘を仕掛けてきて、すかさずグーニーが、すみれが、クウが続き、一家総出の決戦がトタン屋根の上で繰り広げられました。

最後はグーニーと灰色猫の一騎打ちとなり、とうとう、一家は勝利したのです。

敗れた灰色猫は去り、その後その姿を見ることはありませんでした。

第一部 完



## BONNIE a CLYDE

Režie: Arthur Penn

第二部のあらすじ

裏路地に平和が戻り、猫達の生活も穏やかなものになるか、と思われたのですが、今度は大人になりかけていたすみれとクウに、グーニーと、スィービーまでもが辛くあたるようになっていました。彼らは親離れを要求していたのです。家を出ることを余儀なくされた姉弟は、しばらくあちこち放浪し、行く末が案じられたものですが、親切なお隣のご主人に助けられ再び棲家を得たのです。

一方グーニーは数々の悪行が祟って、猫特有の猫エイズと猫白血病に感染し、肝炎も併発し、次第に弱っていったのです。免疫力が極端に弱まり、感染症を罹った口の中を手術する為に奥歯を全部抜かれたものの、その傷が癒えることなく激痛に苦しんでいました。痛みと症状を抑える注射を打ち続け、その間隔は2週間、10日、1週間と段々短くなって行き、それは、この注射が効かなくなった時、非常に危険な状態になるだろうという事を暗示していました。グーニーはげっそりとやせ細り、痛みがひどい時は水さえも口にできないほどで、その様子は近所のドラ猫達に攻撃のチャンスを与えてしまったのです。彼らは喧嘩などできるはずもないグーニーを狙って家の周りや、時に部屋の中まで襲撃を仕掛けてきました。ある夜、新たなライバル、茶トラ猫に家人の留守時を襲撃されたグーニーは前足に大怪我を覆い、膨らみきった足は悪化し、再び手術が必要となったのです。免疫力の衰えたグーニーには死の宣告とも言えるものでした。当時、37匹目に産まれたジュリーという名の可愛い女の子には、グーニーも父親らしく優しく接していました。その愛娘ジュリーとスィービーに見守られて、グーニーは文字通り生死の境を彷徨ったのです。

悪いことは続くもので、猫さらいにあったのが、ある日ジュリーは忽然と姿を消してしまい、家の中は火が消えたように寂しくなりましたが、この怪我の苦しみからようやく立ち直った頃、大病を患い、3年余り苦しみ続けた症状が、すっかり消えていたのです。

グーニーの命は救われました。

まるで、奇跡が起こったようでした。

今再び、グーニーとスィービーと、

そして、ここミルクホールは、

穏やかで、平和な朝を迎えています。

第二部 完

来月から、鎌倉の猫事情 第三部が始まります。

シュガー最後の挨拶

まあ、こんなわけなんですよ。私のお役目も無事終了した所で、そろそろ、あの世に戻ると致します。昔話を聞いて頂いて有難うございました。それでは、またいつか、お目もじ叶いますよう…

to be continued



# DINNER SET *Bar Time*

鎌倉の夜はミルクホールで

DINNERとお酒のひと時を・・・6時になるとお店がない!!と、いう訳で・・・

BAR TIME に新メニュー登場!

ミルクホールのBAR TIMEが、BAR & RESTAURANT に変わりました。

本日のディナー

オードブル サラダ  
メイン ディッシュ  
パン or ライス  
デザート  
コーヒー or 紅茶

上質な生ハムや、魚のカルパッチョのオードブル、  
手作りのピクルスや、糖付け野菜を添えて

メインは日替わりで、お肉料理は、和牛ハンバーグ  
又は ビーフカツレツ、ハーブとソースで  
絡めた魚料理、パスタ料理等も・・・

季節の果物で作ったムースに、フルーツ、  
ミントリーフをあしらったデザート

DINNER TIME PM 5:30 -- PM8:00

BAR TIME PM8:00 -- PM10:30

定休日 なし

OPEN 11:00 ~ (土日祝10:00)



DUBONNET

**LIVE**

**5/17**

**19:30~**

by HALF MOON

HALF MOONは 愛と平和を歌います。



琢磨 仁 (Jin Takuma)

琢磨 啓子 (Keiko Takuma)

ライブチャージは頂いておりませんので、お気軽に。

**6/21** HALF MOON

**6/28** JAZZ LIVE  
PM 6:30より



## Information

ミルクホールタイムス  
定期購読募集

ミルクホールタイムスは、毎月25日の定期刊行致しております。定期購読ご希望のお客様には、毎月25日に発送致します。メール、FAX、お葉書などのお申し込みをお待ちしております。

年間定期購読料 ¥1500

「鎌倉ミルクホールタイムス」

ミルクホールタイムス総集編 ¥1800

ミルクホールタイムス創刊号から100号までを編集した、ミルクホールタイムス総集編。現在連載中の「鎌倉の猫事情」、初回から前編終りまで掲載しています。

FAX 0467 - 24 - 9537

e - mail/ info @ milkhall.co.jp

## HISTORY

教会での連休中の催事

4/27(日)  
ボーイスカウトバザー

5/3(水)  
グロリア年合唱団バザー



場所の記憶 24  
KAMAKURA

カトリック雪ノ下教会 その4

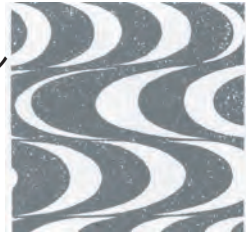
前回のお話のように、鎌倉とカトリック教会との関わりは、江戸時代まで遡ります。今も地元生まれ育った多くの子供達が、ボーイスカウトやグロリア少年合唱団などの活動を通じて、教会に親しみを持っています。その存在感は、鎌倉ならではのものだといえるでしょう。昭和55年、カトリック雪ノ下教会聖堂において、クリストファ・フライ作『車をひく少年』を、第一回公演として上演した「劇団くるま座」の活動も、教会活動の一環として地元根づいています。劇団くるま座はキリスト教を題材とした戯曲を数多く上演してきました。その活動には、ミルクホールも長年参加してきています。マスターは、平成3年アンリ・ゲオン作「磯見辰典訳「不在の人」」に、門番役として初めて出演したのを機に演劇活動を広げてきました。私も舞台の裏方として参加して多くのことを学び、鎌倉の人達と舞台を通じて交流し、鎌倉独特の文化を知ることができました。他の地方出身の私にとって、鎌倉という町は、ある意味において人の繋がりが深いところだと感じます。その繋がりはどこからくるのかといえば、カトリック教会と鎌倉の繋がりが江戸時代まで遡るように、「時と場所」を超えた繋がりのあることが多いと感じます。劇団くるま座の創立者であり教会の信者でもある磯見辰典氏は、マスターの従兄にあたるのですが、この方との関わりは、ミルクホールの先代が亡くなるまで大切に持っていた十字架と繋がりがあつていくこととなります。

次号は、ミルクホールのルーツ 11です。



## ..... Interior

ミルクホールオリジナル  
和のインテリア  
新製品



21  
かんぜ水  
水の流れを形どったもの。  
従って夏の着物に多く、浴  
衣などにも見かけられる。

### ✂ インテリア テキスタイル

表・ちり緬 裏・紬他 **¥15000より**  
w 60 cm H 170 cm  
表・ちり緬 裏・紬他 **¥32000より**  
w 100 cm H 200 cm

つくり帯  
半衿・帯揚げ  
くるみボタン  
かんざし

### ✂ 帯・つくり帯

大正・昭和名古屋帯  
半幅各種

ミルクホールのオリジナルの  
半幅帯・便利な作り帯など  
また、大正・昭和のアンティーク  
の帯も素敵です  
名古屋帯 **¥2000より**  
オリジナル半幅帯 **¥6000より**

### ✂ 半衿・帯揚げ 刺繍入半衿

鹿の子絞りや、ちり緬、お召し、  
銘仙など、昔の着物をほどいて  
半衿に仕立てました。  
また、夢二デザインの半衿に  
習い、ミルクホールオリジナルデ  
ザインの、刺繍入り半衿なども。  
少し奇抜に見える半衿も、渋い  
着物を一層引き立てることも・  
コーディネートは貴方次第です。  
上級編に挑戦してみてもは？

### ✂ アンティーク着物

大正時代着物入荷

着物は新しく仕立てるととても  
高価なものですが、古着は驚く  
程安価に揃えられます。  
特に初心者の方にお勧めです。  
まず、着て見ましょう  
琉球紬・久留米緋・大島紬  
銘仙・お召し・小紋・など  
**¥3000 ~ ¥40000**

半襟 **¥800より**  
帯揚げ **¥800より**

### ✂ 古布

使い方色々、長尺ものから、  
小さな端布のアラカルトまで。  
お値段の目安は、1メートル  
1000円ほどです。

端布組み合わせ **¥300より**

### ✂ かんざし

ミルクホール製  
花のかんざし  
花のかんざし  
**¥2500より**  
ミルクホール製  
木のかんざし  
木のかんざし  
**¥1800より**  
ミルクホール製  
くるみボタン  
くるみボタンのコーム  
**¥1200より**

### ➡ 新作情報

ささめや ゆきのミルクホール挿絵入り  
ガラスマグカップ 近日入荷予定!



### ♥ オリジナル

ささめや ゆき挿絵入り  
マグカップ・デミカップ他  
ゲーニー カップ&ソーサー

## ..... ANTIQUES

伊万里・古陶磁  
和洋家具  
古民芸  
アンティーク

### ♣ 古陶磁

伊万里・古伊万里・  
明治べる藍・大正色絵等々

古伊万里染付鉢  
幕末伊万里そば猪口  
江戸中期古唐津水盤  
明治銅版小皿 文明開化絵皿  
伊万里輪茶碗・そば猪口各種  
古伊万里皿・なます  
明治瀬戸石皿・鉢

### ♣ 古民芸・骨董

大正時代鏡台入荷  
道教の壁画 女人像  
大正時代ランプ  
李朝盆・根来碗  
灯籠台天燈器  
浮世絵硝子絵  
アフガン石仏  
古瓦各種

### ♠ 和洋家具

明治・大正・昭和初期の  
日本の和洋家具です

明治初期の衝立新入荷  
大正時代京筆筒 三段入荷  
大正時代ガラス水屋  
明治時代衣装筆筒 抽斗2段  
明治・大正時代小筆筒各種  
昭和初期デスク色々  
明治・昭和文机各種  
大正時代ガラスケース

### ◆ アンティーク 大正・昭和初期 ランプシェード入荷

額入り鏡各種入荷  
ハート型額入り鏡  
大正・昭和初期色ガラス各種  
明治・大正のガラス各種  
鉄製ディスプレイ用小物台  
浮世絵ガラス絵入荷  
レプリカシェード **¥5800より**